

2016年6月期 決算説明資料

目次

■ I. 決算概要と今期予想		■ II. 今後の事業戦略	
決算サマリー	1	基本戦略	12
グラフでみる当社グループの推移・動向	2	将来ビジョン	15
当社グループの事業内容、セグメント売上高	3	■ III. Appendix	
2016年決算期のポイント	4	セグメントごとの納入事例	16
事業セグメント別の状況	7	事業拠点	26
財務状況	8		
2017年6月期連結業績予想	9		
配当について	10		

SECURITIES CODE : 6061

株式会社 **ユニバーサル園芸社**

2016年8月26日

I. 決算概要と今期予想

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

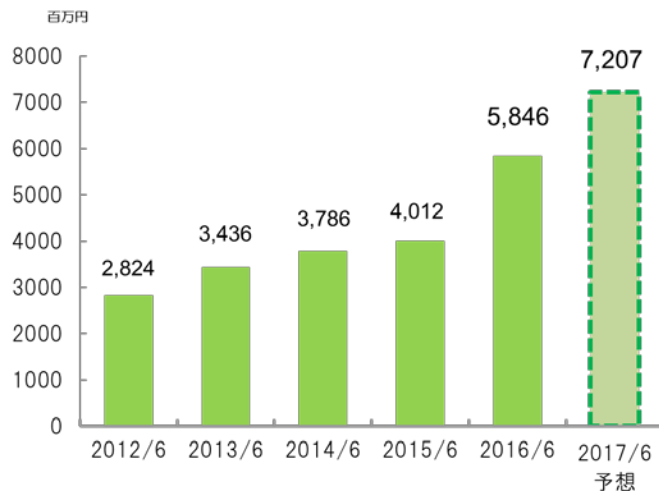
- グリーン事業の安定推移に加え、これまでのM&Aや新店舗も寄与、経費削減により増収増益。

	2015年 6月		2016年 6月		
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,012	100.0	5,846	100.0	45.7
売上総利益	2,435	60.7	3,564	61.0	46.4
営業利益	557	13.9	772	13.2	38.7
経常利益	598	14.9	741	12.7	23.9
親会社株主に帰属する当期純利益	451	11.3	494	8.5	9.4
1株当たり当期純利益(円)	188.13		205.88		
1株当たり純資産(円)	2,190.95		2,321.96		

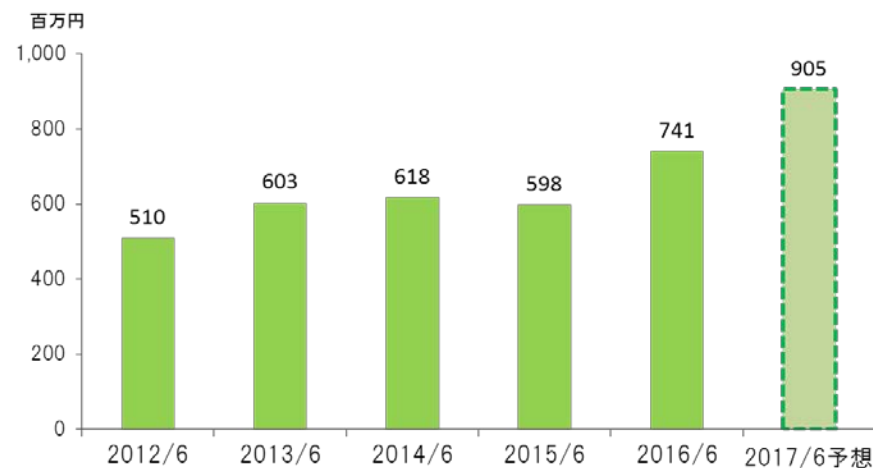
※2015年7月1日で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

グラフでみる当社グループの推移・動向

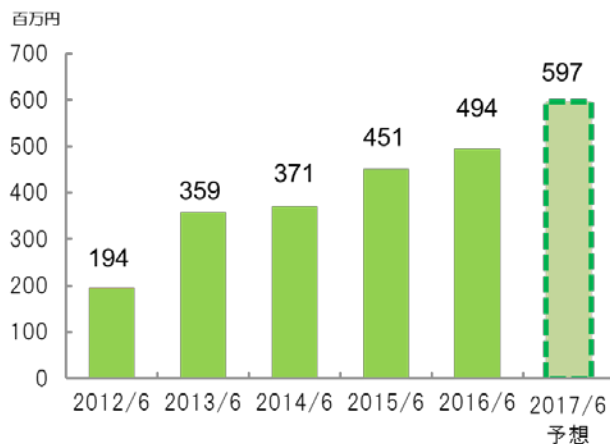
売上高



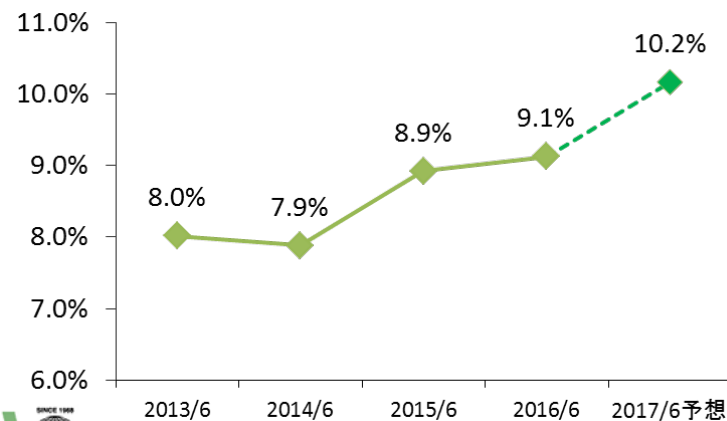
経常利益



親会社株主に帰属する純利益

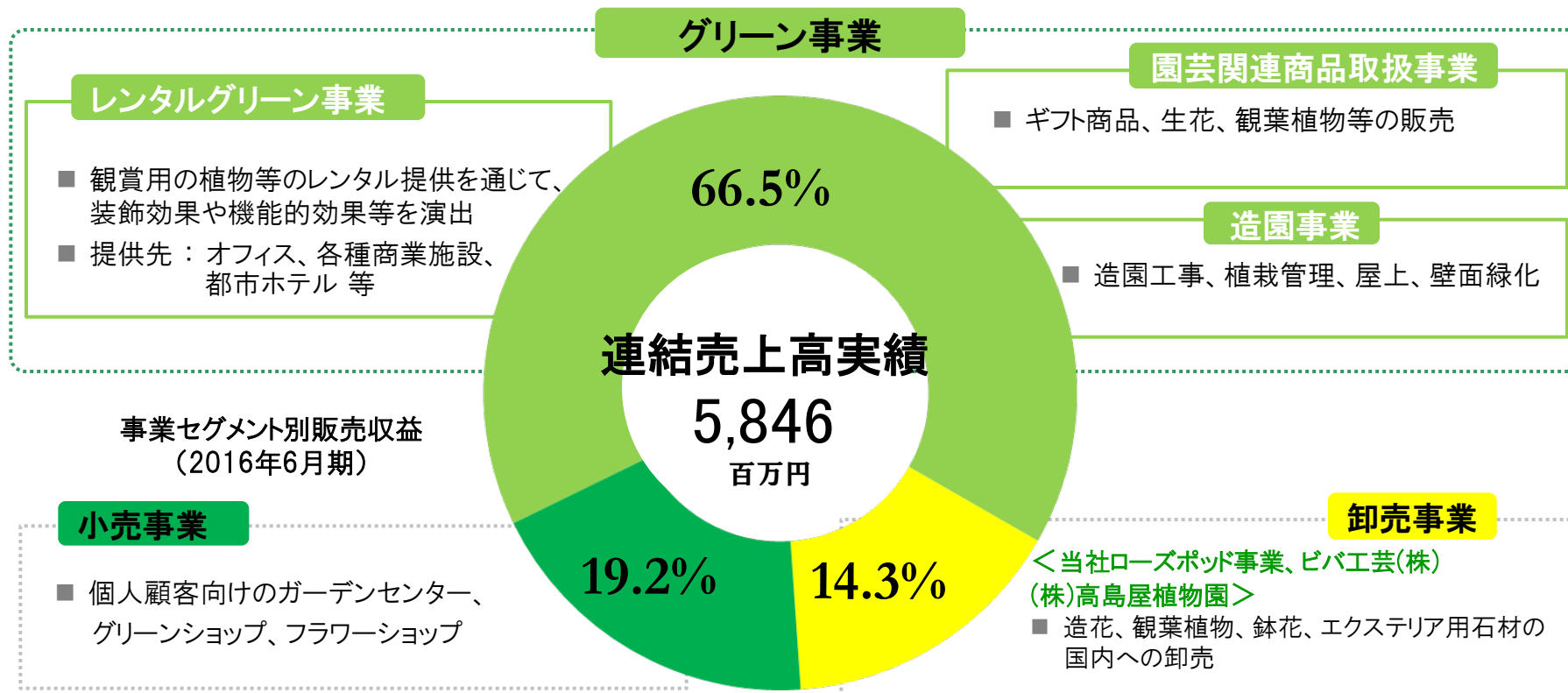


自己資本当期純利益率 (ROE)



当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ グリーン事業が連結売上高の約67%



※第1四半期連結会計期間より、「グリーン事業」セグメントに含まれていた「小売事業」セグメントについて重要性が増したため報告セグメントとして記載し、「ネット通販事業」「造園事業」セグメントを重要性が乏しくなったことに伴い、区分を見直し「グリーン事業」セグメントに含めて記載をしております。

2016年6月期決算のポイント

■ ①新小売店舗開設

◆ 2015年10月、大阪府四條畷市のイオンモール四條畷に、園芸雑貨店「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」オープン



◆ 同月、東京都中央区銀座の銀座三越に、「the Farm UNIVERSAL (ザ ファーム ユニバーサル) 銀座」オープン



2016年6月期決算のポイント

■ ②店舗改装

- ◆ 2015年7月、大阪本社ガーデンセンターの「the Farm UNIVERSAL」内に、飲食店「FARMER'S KITCHEN(ファーマーズキッチン)」オープン
- ◆ 2016年3月、千葉市稲毛区のアレスポ稲毛内にある「りこしえ+ガーデン」は、「the Farm UNIVERSAL」としてリニューアルオープン
同店内に飲食店「FARMER'S KITCHEN」オープン



2016年6月期決算のポイント

■ ③M&A

◆ 2016年2月、ローリング・グリーンズ・インクはセッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インクより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を主とするシャーロット支店、グリーンズボロ支店の2支店を事業譲受

<参考>

◆ 2016年5月、ローリング・グリーンズ・インクはプレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受

※尚、プレミア社の事業譲受は2017年6月期に寄与する予定となります。

2015年12月期 売上高

(参考レート 1\$ = 100円)

		売上高(千米ドル)	売上高(億)
セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インク	シャーロット支店	2,493	2.4
	グリーンズボロ支店	928	0.9
プレミア・プラントスケープス・エルエルシー		6,768	6.7
	合計	10,189	10.1

事業セグメント別の状況

		2015年6月 (百万円)	2016年6月 (百万円)	百分比(%)	前期比(%)
グリーン事業	外部顧客売上高	2,935	3,890	66.5	32.5
	セグメント利益	628	779	103.8	24.1
卸売事業	外部顧客売上高	398	836	14.3	109.7
	セグメント利益	27	56	7.5	107.4
小売事業	外部顧客売上高	677	1,120	19.2	65.3
	セグメント利益	-113	-85	-11.3	—

グリーン事業内訳

		2015年6月 (百万円)	2016年6月 (百万円)	百分比(%)	前期比(%)
関東エリア	外部顧客売上高	1,512	1,703	43.8	12.6
	セグメント利益	340	419	53.9	23.2
関西エリア	外部顧客売上高	1,344	1,439	37.0	7.1
	セグメント利益	299	332	42.6	11.1
海外エリア	外部顧客売上高	78	746	19.2	850.6
	セグメント利益	-11	27	3.5	—

■ 主力のグリーン事業は増収増益

■ 卸売事業は営業強化、および連結子会社となった高島屋植物園の影響により増収増益

■ 小売事業はガーデンセンターのリニューアルオープン、新店舗等により増収となるが、初期設備投資、償却負担により損失

■ 景況感改善を背景に、契約件数の増加、連結子会社となったローリング・グリーンズ社の影響等により、増収

■ 経費削減により増益

※売上高の百分比は、連結売上高に対する比率。また、セグメント利益の百分比は、連結営業利益から調整項を除外した数値から計算。

財務状況

連結貸借対照表

2015年6月末

	(百万円)		(百万円)
流動資産	2,298	流動負債	487
(うち手元流動性)	1,451	固定負債	414
固定資産	3,867	負債計	902
(うち投資その他資産)	2,195		
		純資産計	5,263
総資産計	6,166	負債・純資産計	6,166

2016年6月末

	(百万円)	前期末比(%)		(百万円)	前期末比(%)
流動資産	3,380	47.1	流動負債	1,001	105.2
(うち手元流動性)	2,393	64.9	固定負債	785	89.5
固定資産	3,984	3.0	負債計	1,787	98.0
(うち投資その他資産)	1,965	-10.5			
			純資産計	5,578	6.0
総資産計	7,365	19.4	負債・純資産計	7,365	19.4

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

※ローリング・グリーズ社のプレミア社への事業譲受は、決算月の関係で2017年6月期第1Qに5,300千米ドル(概算)支払いされております。



参考: 2016年6月
自己資本比率 75.7%

2017年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

- 引き続きレンタルグリーンシェア拡大に注力
- 新規出店・事業所の新規開設
- 前事業年度に事業譲受したセッジフィールド社、およびプレミア社が売上増加等に寄与

	2016年 6月期		2017年 6月期予想		
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	5,846	100.0	7,207	100.0	23.3
営業利益	772	13.2	868	12.1	12.4
経常利益	741	12.7	905	12.6	22.1
親会社株主に帰属する当期純利益	494	8.5	597	8.3	20.8
1株当たり当期純利益(円)	205.88		248.69		
1株当たり配当金(円)	35.00		35.00		

配当について

配当総額の推移

2015年6月期 72,072,120円
 2016年6月期 84,082,425円(予定)

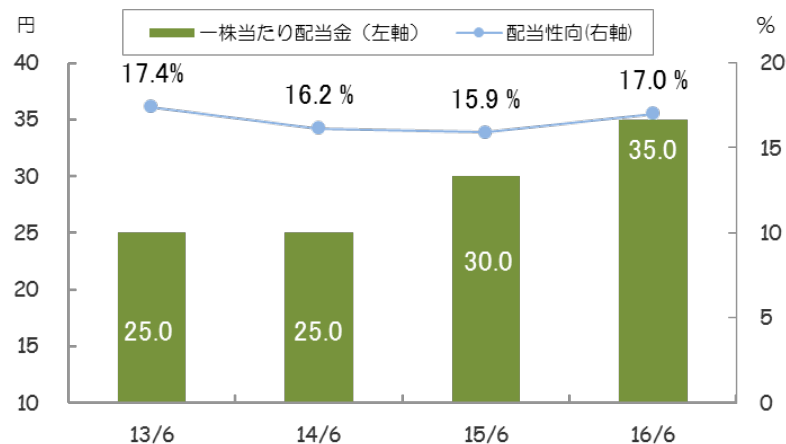
※株式分割について

2015年7月1日付けで、普通株式**1株につき2株の割合**で株式分割を行っております。
 株式分割により、投資単位当りの金額を引き下げ、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的としております。

※配当金について

2016年6月期の第43期配当につきまして、業績や将来の収益性、安定配当の継続性等を総合的に勘案した結果、1株当たりの配当予想を**5円増配して35円**に修正いたします。

配当金の推移



※一株当たりの配当金を遡及修正しております。

配当について

配当方針について

【基本方針】

- 内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主への長期的な利益還元を第一とし、継続的かつ安定的な配当を実施
配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や内部留保の増大にあわせて適宜引き上げを検討

【内部留保資金の使途について】

- 新事業部門や新たな支店開設の資金、及び他社との業務提携、M&Aの備えとする

株主優待制度について

【目的】

- 当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆様に当社株式を保有していただくこと

【対象となる株主様】

- 毎年期末現在の株主名簿に記載された、1单元(100株)以上を保有する株主様を対象

【株主優待の内容】

- 当社オリジナルクオカード2,000円分(発送9月下旬)



基本戦略

1 グリーン事業の収益基盤の強化

■ 多数の幅広い顧客による支持→顧客満足度の向上より企業価値の向上

■ レンタルグリーン事業のシェア拡大

レンタルグリーン市場における当社の国内シェア・・・推計5.0%程度※

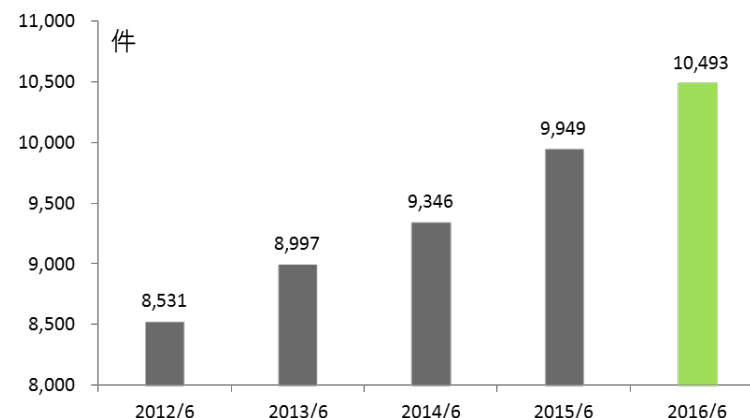
⇒シェア拡大余地は大きい

(参考)

■ レンタルグリーン契約件数の推移(国内)

2016年冬、新たにレンタルグリーン事業を主体とした横浜支店開設予定

イメージ図



■ レンタルグリーン事業のお客様よりギフト、造園等波及した園芸関連商品の受注
→相乗効果による事業拡大

※当該推計値は矢野経済研究所「フラワー＆グリーン市場に関する調査結果2012」のグリーン市場におけるリースレンタル業408億円に対する、2016年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高2,038百万円の割合を記載しております。

2 小売事業へのチャレンジ

■ フLOWER、ガーデンショップの店舗数を拡大 ➡ 新規出店に加え、M&Aも選択肢

■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」

(ザ ファーム ユニバーサル)

・大阪本社

・千葉(2016年3月オープン)



(ザ ファーム ユニバーサル 大阪本社)

■ グリーンショップ

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

・ブランチ神戸学園都市店

・フォレオ大津一里山店

・イオンモール四條畷店
(2015年10月オープン)



(ブランチ神戸学園都市店)

「the Farm UNIVERSAL」

(ザ ファーム ユニバーサル)

・銀座(2015年10月オープン)



(ザ ファーム ユニバーサル 銀座)

■ フLOWERショップ

「Fleur Universelle petit」

(フルール ユニヴェセール プティ)

・東急プラザ蒲田店

「Fleur Universelle」

(フルール ユニヴェセール)

・広尾店



(東急プラザ蒲田店)

「Falette Fleurs」(ファレット フルール)

「Heart & Flower Falette」(ファレット)

・中山寺本店 ・宝塚阪急店

・川西モザイクボックス店・千里中央店



(宝塚阪急店)

■ カフェ

「FARMER'S KITCHEN」

(ファーマーズ キッチン)

・大阪本社(2015年7月オープン)

・千葉(2016年3月オープン)

「Les Grands Arbres」

(レ・グラン・ザルブル)

・広尾店



(広尾店)

3 海外事業の展開

2007年12月 上海進出(上海寰球園芸産品租賃有限公司)

2015年4月 ワシントンD.C.進出
ローリング・グリーンズ・インクを100%子会社化

2016年2月 セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インクより、
2支店を事業譲受

2016年5月 プレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、
植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受



将来ビジョン

日本一の園芸会社

2020年6月期を最長に

売上

連結売上高 100億円

利益

連結経常利益 13億円

成長

毎年2ケタ成長を目指す

事業拡大

新商材・新事業

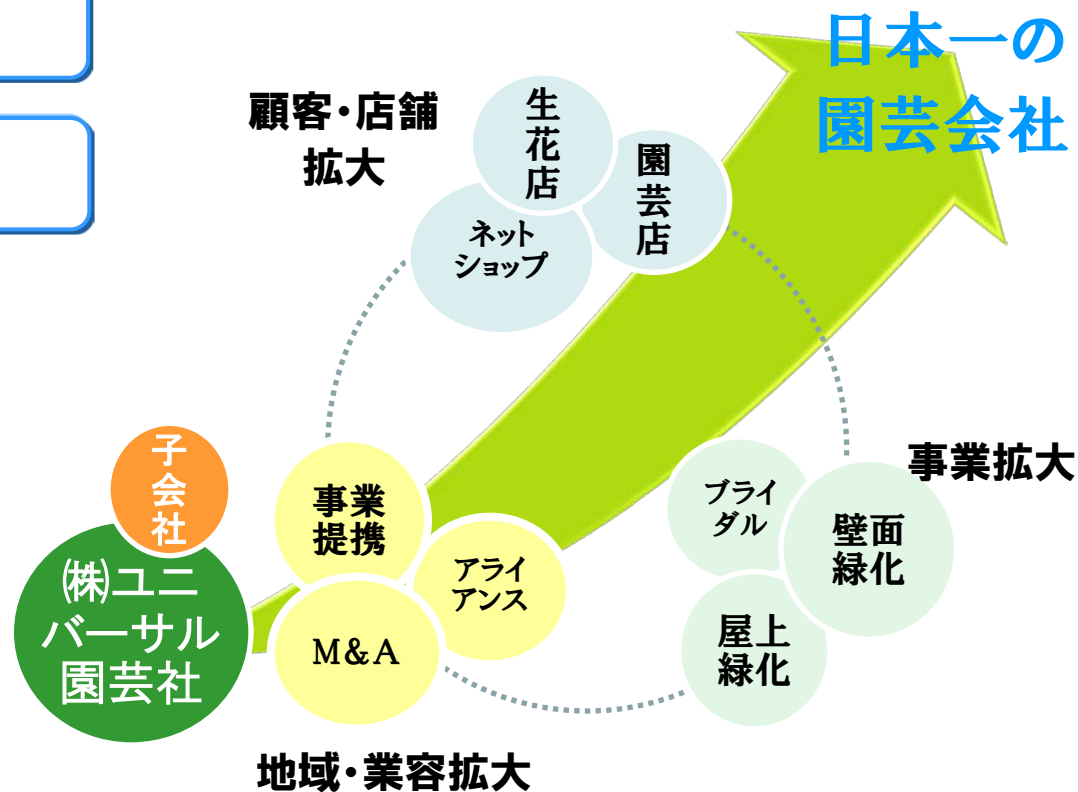
地域拡大

国内主要都市・海外

人材育成

技術力・サービス力向上

事業戦略推進のイメージ



セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン） オフィス

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン） エントランス、商業施設

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン）アートフラワー

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（屋上緑化、壁面緑化）

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（季節商品、イベント、ブライダル事業）

セグメントごとの納入事例・紹介



Ricoche Petit
花と緑と緑意のおもてなしサービス

会員

ホーム ご利用案内 ブログ 店舗案内 お問い合わせ



グリーン事業(造園事業、ネット事業、ギフト事業)

セグメントごとの納入事例・紹介


the Farm
UNIVERSAL
OPEN
10:00-18:00



小売事業 (the Farm UNIVERSAL)

セグメントごとの納入事例・紹介



小売事業（花と緑と雑貨のお店 りこしえ+）

セグメントごとの納入事例・紹介



小売事業 (Fleur Universelle)

セグメントごとの納入事例・紹介



卸売事業(高島屋植物園、ビバ工芸)

事業拠点

東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築

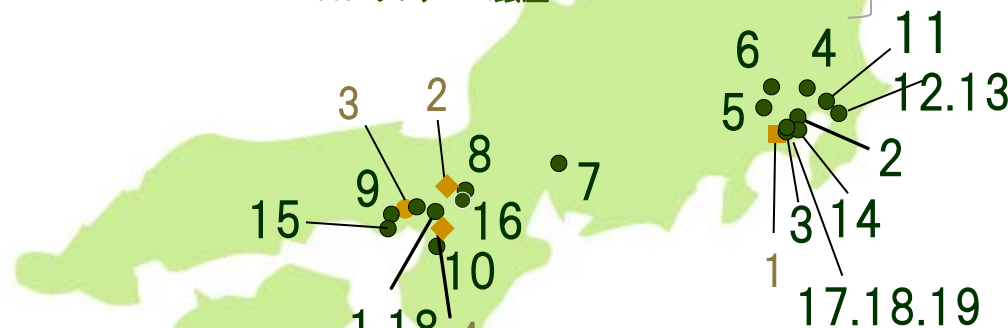


大阪本社

- 1. 大阪本社
ザファーム
ファーマーズキッチン
- 2. 東京本社
- 3. 東京南支店
- 4. 東京東支店
- 5. 東京西支店
- 6. 東京北支店
- 7. 名古屋支店
- 8. 京滋支店
- 9. 神戸支店

- 10. 大阪南支店
- 11. 船橋温室
- 12. ザファーム千葉
- 13. ファーマーズキッチン千葉
- 14. フルール・ユニヴェセール
&レ・グラン・ザルブル(広尾)
- 15. りこしえ プランチ神戸学園都市店
- 16. りこしえ フォレオ大津一里山店
- 17. フルール・ユニヴェセールプティ(蒲田)
- 18. りこしえイオンモール四條畷店
- 19. ザファーム銀座

個人向け店舗
(1.はガーデンセンター&カフェ)
(14.はフラワーショップ&カフェ)



東京本社

[海外連結子会社]

- 1. 上海寰球園芸産品租賃
有限公司<グリーン事業>
(2007年12月設立)
- 2. ローリング・グリーンズ・インク
<グリーン事業>
(2015年4月子会社化)

[国内連結子会社]

- 1. ビバ工芸(株)<卸売事業> 2009年11月
- 2. (株)青山造園<造園事業> 2009年12月
- 3. (株)花守花の座<グリーン事業> 2013年2月
- 4. (株)高島屋植物園<卸売事業> 2015年4月

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2016年8月26日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。